

令和5年度公衆衛生事業功労者の推薦方法概要

○「公衆衛生事業功労者」の表彰目的

公衆衛生事業のために、永年にわたり献身的かつ模範的な活動を続け、その功績が顕著である者を表彰することによって、公衆衛生の進展に資することを目的とする。

○「公衆衛生事業功労者」候補者推薦に際しての注意事項

1. 疾病の予防、保健指導、衛生教育等の公衆衛生業務に関する業績について、その功績が特に顕著であること。
2. 総合的な地域保健の推進、環境保健に関する業績について、その功績が特に顕著であること。
3. 令和5年4月1日時点で50歳以上であり、民間団体等において、または都道府県、市町村の職員として現に公衆衛生業務に従事している者であって、原則として公衆衛生業務に10年以上従事している者。
4. 過去に受賞したことがある者は原則として推薦不可。(保健文化賞・医療功労賞も含む)

※詳細については別紙「令和4年度 公衆衛生事業功労者の表彰要項」をご参照ください。

○提出書類について

1. 「公衆衛生事業功労者調書（個人）」（様式1）を作成してください。
※添付資料がある場合は1部を添えて提出してください。（提出書類はA4判とする）
2. 様式については、名古屋大学医師会ホームページ（https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/medical_association/）からもダウンロードいただけます。
3. 詳細については別紙「公衆衛生事業功労者調書 記載要項（令和3年度）」をご参照ください。
4. 推薦書類の作成が完了しましたら、名古屋大学医師会事務局宛（以下提出先参照）にメール添付にてご提出ください。

○推薦書提出期限

令和5年7月3日（月）15時まで【締切厳守】

○推薦書提出先

名古屋大学医師会事務局

E-mail : ishikai@adm.nagoya-u.ac.jp